

「言語文化」シラバス

学科	普通科	学年	1年	類型		組	1～4組	単位数	3
使用教科書	高等学校 言語文化（第一学習社）								
副教材等	新明説総合古典文法（尚文出版） 精選漢文（尚文出版）								

1 学習の到達目標

①	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
②	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
③	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により、観点別評価と100点法の評価をする。学年末において、観点別評価を5段階の評定に総括する。

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めているか。	(1)(2)(3)(4) (5)(6)(7)
思考・判断・表現	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。	(1)(2)(3)(4) (5)(6)(7)
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持とうとしているか。	(1)(2)(3)(4)
評価方法	主な評価項目	
学習状況の観察	発問に対する回答内容(1)、グループワーク等での対話への取組(2)	
発表・報告	リフレクションシートの内容(3)、言語活動への取組(4)	
学習課題集の提出	ワークシート、プリント等の提出内容(5)	
ペーパーテスト	定期テスト(6)、小テスト(7)	

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評価項目
一 学 期	古文入門 児のそら寝 絵仏師良秀 歌物語 伊勢物語 〔言語活動〕読み比べる 大和物語 訓読に親しむ 故事成語 漁夫之利 狐借虎威	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりする。 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・積極的に読み比べ、『伊勢物語』『大和物語』それぞれの特色や魅力に気づく。 ・漢文を訓読するための基礎知識を習得する。 ・日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解する。 	(3)(4) (2)(3)(4) (3)(4) (3)(4) (3)(4) (3)(4)
二 学 期	随筆 枕草子 徒然草 史伝 完璧 軍記物語 平家物語 古典の詩歌 万葉集 古今和歌集 新古今和歌集 漢詩の世界 春暁 江雪 静夜思 送元二使安西 近現代の詩歌 自分の感受性くらい I was born その子二十 こころの帆	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。 ・本文中に表れた作者の批判・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合う。 ・史伝の舞台となる時代背景を知るとともに、作中に描かれた藺相如の考えや人物像を読み取る。 ・藺相如の登場する別の話と粘り強く読み比べ、表された人物像の相違点をまとめる。 ・合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを知る。 ・作品に表れている無常観を粘り強く読み取り、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・我が国の伝統文化の一つである和歌の鑑賞のしかたを理解し、黎明期・発展期・成熟期の和歌の特色を捉える。 ・我が国の言語文化の特質や、漢詩文の影響など、外国の文化との関係について理解する。 ・表現や技法に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 ・現代詩の鑑賞のしかたを理解し、作品にこめられた作者の批判精神を読み取る。 ・我が国の伝統文化の一つである短歌・俳句の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する歌人・俳人の作品を味わう。 	(3)(4) (2)(3)(4) (3)(4) (3)(4) (3)(4) (2)(3)(4) (3)(4) (3)(4) (3)(4) (2)(3)(4)
三 学 期	思想 論語 紀行 奥の細道 伝統と文化 人形浄瑠璃文楽－三業一体の技 祭りの笛 〔言語活動〕「祭り」をテーマに随筆を書く	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』が我が国の文化に及ぼした影響について理解し、孔子の理想とするところを粘り強く説明する。 ・俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。 ・我が国の伝統行事について書かれた文章を読んで、内容を効果的に伝えるための筆者の工夫を理解する。 ・伝統文化に関して積極的に題材を集め、集めた題材のよさや味わいを吟味し、工夫を凝らして随筆を書く。 	(2)(3)(4) (3)(4) (3)(4) (2)(3)(4)

備考